

# 仕 様 書

1. 購入機器名：「セントラルモニタ」
2. 購入目的： 現有機器は導入後10年が経過しており性能的、保守的にも更新時期を経過している。  
ナースセンタで患者様のバイタルを常時モニタリング監視する装置であり、  
患者様を安全に治療するためや経過観察をするために必要である。
3. 設置場所： 岐阜県立多治見病院 救急外来 内視鏡室
4. 要求性能：
  - 1 セントラルモニタは以下の要件を満たすこと。

仕様	
1	ハード構成
	1-1 対角23.8インチ以上、解像度1920×1080dot以上の液晶ディスプレイを有していること
	1-2 本体ディスプレイにはアラームインジケータが内蔵されていること
	1-3 データ保存用ストレージにはSSDを採用していること
	1-4 本体液晶ディスプレイは映り込みを低減し見えやすくなるよう、アンチグレア処理を施していること
	1-5 瞬時停電対策としてバッテリーが内蔵されていること
2	患者管理
	2-1 最大16人まで管理及び表示が可能であること
	2-2 ネットワーク上の既存のベッドサイドモニタを選択しモニタリングできること
	2-3 再入床機能があること
	2-4 ベッド移動機能及びベッド交換機能があること
3	全画面表示
	3-1 2/4/6/8/12/16人用の表示画面切り替えが可能であること
	3-2 全患者アラームイベントの表示幅は最大120時間まで切り替えて表示可能であること
	3-3 表示する測定項目の順序を変更できること
	3-4 全患者画面で患者枠毎に設定可能なショートカットキーを表示する機能を有すること
	3-5 数値表示領域のサイズを2段階以上から選択できる機能を有すること
4	操作性
	4-1 タッチパネルによる操作が可能であり、かつ個人画面において波形をタッチすることにより感度/スケール変更画面、数値をタッチすることによりアラーム設定画面へ移行する操作性であること
	4-2 必要に応じて、キーボード/マウスによる操作も可能であること
	4-3 2次元バーコードリーダが使用可能であること
	4-4 各レビュー参照には選択した同時時間軸でのデータを表示する機能から選択でき、9つ以上を設定できること

5	測定項目	
	5-1	ベッドサイドモニタにより測定された以下の測定項目の波形表示が可能であること 心電図/呼吸曲線/脈波/観血血圧波形/CO2分圧曲線
	5-2	以下の測定項目の数値表示が可能であること 心拍数/VPC数/STレベル/呼吸数/非観血血圧値/観血血圧値/経皮的動脈血酸素飽和度値/脈拍数/体温/呼気終末期二酸化炭素分圧
6	アラーム	
	6-1	アラーム発生時には、画面表示や音だけでなく、本体ディスプレイ上部に内蔵したアラームインジケータによる通知が行えること
	6-2	アラーム表示は、重症度に応じてその通知レベルに段階を設ける機能を有すること
	6-3	アラーム発生時は、重症度に応じてアラームインジケータの点滅・点灯及び該当患者を枠色にて点滅し通知することが可能であること
	6-4	上下限アラーム設定画面で、測定値の過去4時間分のトレンドグラフ表示ができること
	6-5	過去に発生したアラームに対して患者枠内にアイコン表示し、アラームが発生していたことを知らせる機能を有すること
7	データ保存	
	7-1	データ保存はトレンドグラフ/バイタルサインデータリスト/不整脈リコール/長時間波形記憶/SpO2トレンド/12誘導解析/STレビュー/血行動態リスト/アラーム履歴及びアラームイベントを有すること。
	7-2	保存されているデータは同一時間軸に対する展開が可能であること。
	7-3	アイコン化されたレビュー選択で変更できる機能を有すること。また、個々のデータ表示は同一時間軸で表示させる機能を有すること。
	7-4	不整脈リコール件数は1患者あたり1500件以上を保存可能であること
	7-5	トレンドグラフは最大120時間分のデータを記憶可能であること。
	7-6	トレンドグラフは7パラメータ以上の同時表示が可能であること。
	7-7	1分単位の計測値が8件分以上バイタルサインデータリストとして同時表示できること。
7-8	バイタルサインデータは16パラメータ以上同時表示が可能であること。	
8	記録	
	8-1	測定している波形を3ch同時記録することが可能なサーマルアレイレコーダを有すること。
	8-2	サーマルアレイレコーダにおいて、本製品で保存・管理している最大16人(オプション追加で最大32人分)のデータから波形記録が可能であること。
9	ベッドサイドモニタとの通信	
	9-1	既存のベッドサイドモニタにより測定されたデータを有線LANにて通信できる機能を有すること

5. 機器の構成：

「上記4.要求性能」を踏まえ、次の構成とする。

《機器構成》

品名		数量
セントラルモニタ 内視鏡室		
	セントラルモニタ	1
	レコーダユニット	1
	スタンド	1
	ネームプレート	1
	設置調整費	1
セントラルモニタ 救急外来		
	セントラルモニタ	1
	レコーダユニット	1
	レコーダケーブル0.8M	1
	ネームプレート	1
	設置調整費	1

6. 搬入・据付・配線・調整等：

- ・搬入・据付、配線・調整等については、落札者の負担とすること。また当院と十分打ち合わせの上、診療への支障を最小限にするよう努めること。
- ・設置場所は当院が指定した場所であること。また、電気（分電盤）容量、建築基準、消防法等関係法規に抵触しないよう予め確認すること。
- ・設置場所を確保するために既設の装置等を移動する場合の費用は、落札者の負担とすること。
- ・機械装置及び周辺装置への配線等は、当院と十分協議したうえで実施すること。
- ・調達品が適正に動作するためにかかる全ての費用は、仕様書に具体的記載が無くても落札者の負担で整備すること。
- ・その他、仕様書に具体的記載のない事項について、疑義が生じた場合は病院担当者と協議し誠意をもって対応すること。
- ・設置完了後、取扱説明書、関係書類等を1式提供すること。

7. サービス体制・保守体制：

- ・装置の稼動に当たり、落札者の負担において当院への十分な機器操作説明を行うこと。
- ・設置検収後1年間は、通常の使用により故障した場合の無償保証に応じること。
- ・必要に応じて説明員の派遣または電話での対応など十分なアフターサービスに努めること。

8. 納期限：2026年9月30日

9. その他

- ・納品された物品に当院から手渡す物品シールを貼り、納品書の提出時に物品に貼付けられた写真を添付すること。